

「理工系分野で活躍するロールモデルとの交流事業」 (美濃市立美濃中学校 2022年1月26日)

2022年1月26日、岐阜県主催「理工系分野で活躍するロールモデルとの交流事業」(共催:岐阜大学男女共同参画推進室)が開催されました。

本事業は、岐阜県男女共同参画・女性の活躍支援センターが当室の実施する「サイエンス夢追い人育成プロジェクト 女子大学院生による出前講義」を参考に、進路選択のより早い段階で理工系分野で活躍する多様なロールモデルに出会い、将来について考える機会を提供したいとの思いから2020年度にスタートしました。

当初は美濃中学校に岐阜大学の女子大学院生が訪問する対面形式での実施を予定していましたが、年明け以降の新型コロナウイルス感染急拡大を受けて、急遽、オンライン形式に変更して開催されました。

当日は、美濃中学校2年生の各教室と岐阜大学男女共同参画推進室をインターネットで接続し、岐阜大学大学院自然科学技術研究科知能理工学専攻2年の青山友里乃さん(物理学)が「進路選択と大学生活」と題して、岐阜大学(院)での大学生活や研究内容、これまでの進路選択の経験や受験勉強の方法などについて約50分間にわたって報告しました。

受講した美濃中学校の2年生(約130名)は、画面に映る青山さんの話に真剣に耳を傾けたあと、質疑応答の時間では大学生活やアルバイトなどについて数多くの質問を寄せてくれました。なお、当日の様子は岐阜新聞(2022年2月6日付、朝刊)に「リケジョが研究語る 美濃中生にネット授業」と題して掲載されました。



【写真】美濃中学校の生徒に語りかける青山友里乃さん(場所:男女共同参画推進室)